

高等学校 令和 7 年度 （ 3 学年用） 教科 数学 科目 数学 I +A①②③

教 科： 数学 科 目： 数学 I +A①②③ 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：

使用教科書：（ 高等学校 数学 I および数学 A（数研出版） ）

教科 数学 の目標：

【知 識 及 び 技 能】事象を数学化したり、解釈したり、表現・処理をする技能を養う。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考察し、表現する力を養い、事象の本質を統合的・発展的に考察する力も養う。

【学びに向かう力、人間性等】数学の良さを認識する。また数学を活用し物事を判断する力とその粘り強さを養う。

科目 数学 I +A①②③ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数と式、集合と命題、2次関数、図形と計量、データの分析、場合の数と確率、図形の性質、数学と人間の活動についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、数学的な表現の工夫について認識を深め、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする基本的な知識と技能を身に付けるようにする。	演習と振り返りを通して、数学 I と数学 A で学ぶ法則やその図形的な意味を考察する力、図形や式の本質に着目し、それらの性質を統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。	数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度、粘り強く柔軟に考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	approach問題 1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 補充問題 (中間考査まで) 【知識及び技能】 ・基本的な概念、原理、法則を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・数や式を目的に応じて変形する力 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善する態度を養う。	数学 I および数学 A の意味およびその演算について理解し簡潔に表現できるようにする。また、既習事項について理解したことをもとに数学 I と数学 A の各単元のについて考察できるようにする。  ・新課程リンク数学演習 I ・ A (数研出版) の該当部分 approach 問題 (授業演習)	【知識・技能】 ○既習事項の定義や表し方を理解している。 ○既習事項の計算ができる。 ○既習事項を式で表現でき、求めることができる。  【思考・判断・表現】 ○既習事項の定義を理解し、図示したり式に表現できる。 ○既習事項の演算ができる。 ○複数の数量関係を、問題解決に活用できる。 ○既習事項の性質を用いて、等式を証明したり、値を求めたりすることができる。  【主体的に学習に取り組む態度】 ○日常の量に興味をもち、それを表現しようとする。 ○数式の変形に興味をもち、数式の演算法則との類似点を考察しようとする。 ○既習事項を法則から導き出そうとする。 ○計算をする際、1つ1つの計算で用いている性質を意識し、正しく適用できているか確かめようとする。	○	○	○	16
				○	○		1
	approach問題 basic問題 1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 補充問題 (期末考査まで) 【知識及び技能】 ・基本的な概念、原理、法則を理解する 【思考力、判断力、表現力等】 ・数や式を目的に応じて変形する力 【主体的に学習に取り組む態度】 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善する態度を養う。	数学 I および数学 A の意味およびその演算について理解し簡潔に表現できるようにする。また、既習事項について理解したことをもとに数学 I と数学 A の各単元のについて考察できるようにする。  ・新課程リンク数学演習 I ・ A (数研出版) の該当部分 approach 問題 (授業演習) basic 問題 (授業演習)	【知識・技能】 ○既習事項の定義や表し方を理解している。 ○既習事項の計算ができる。 ○既習事項を式で表現でき、求めることができる。  【思考・判断・表現】 ○既習事項の定義を理解し、図示したり式に表現できる。 ○既習事項の演算ができる。 ○複数の数量関係を、問題解決に活用できる。 ○既習事項の性質を用いて、等式を証明したり、値を求めたりすることができる。  【主体的に学習に取り組む態度】 ○日常の量に興味をもち、それを表現しようとする。 ○数式の変形に興味をもち、数式の演算法則との類似点を考察しようとする。 ○既習事項を法則から導き出そうとする。 ○計算をする際、1つ1つの計算で用いている性質を意識し、正しく適用できているか確かめようとする。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1

2 学 期	basic問題 1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 補充問題 (中間考査まで) <b>【知識及び技能】</b> ・基本的な概念、原理、法則を理解する <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・数や式を目的に応じて変形する力 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善する態度を養う。	数学Ⅰおよび数学Aの意味およびその演算について理解し簡潔に表現できるようにする。また、既習事項について理解したことをもとに数学Ⅰと数学Aの各単元のついて考察できるようにする。  ・新課程リンク数学演習Ⅰ・A(数研出版)の該当部分 basic 問題(授業演習)	<b>【知識・技能】</b> ○既習事項の定義や表し方を理解している。 ○既習事項の計算ができる。 ○既習事項を式で表現でき、求めることができる。  <b>【思考・判断・表現】</b> ○既習事項の定義を理解し、図示したり式に表現できる。 ○既習事項の演算ができる。 ○複数の数量関係を、問題解決に活用できる。 ○既習事項の性質を用いて、等式を証明したり、値を求めたりすることができる。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ○日常の量に興味をもち、それを表現しようとする。 ○数式の変形に興味をもち、数式の演算法則との類似点を考察しようとする。 ○既習事項を法則から導き出そうとする。 ○計算をする際、1つ1つの計算で用いている性質を意識し、正しく適用できているか確かめようとする。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	basic問題 challenge問題 1 数と式 2 集合と命題 3 2次関数 4 図形と計量 5 データの分析 6 場合の数と確率 7 図形の性質 8 数学と人間の活動 9 補充問題 (期末考査まで) <b>【知識及び技能】</b> ・基本的な概念、原理、法則を理解する <b>【思考力、判断力、表現力等】</b> ・数や式を目的に応じて変形する力 <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり評価・改善する態度を養う。	数学Ⅰおよび数学Aの意味およびその演算について理解し簡潔に表現できるようにする。また、既習事項について理解したことをもとに数学Ⅰと数学Aの各単元のついて考察できるようにする。  ・新課程リンク数学演習Ⅰ・A(数研出版)の該当部分 basic 問題(授業演習) challenge 問題(授業演習)	<b>【知識・技能】</b> ○既習事項の定義や表し方を理解している。 ○既習事項の計算ができる。 ○既習事項を式で表現でき、求めることができる。  <b>【思考・判断・表現】</b> ○既習事項の定義を理解し、図示したり式に表現できる。 ○既習事項の演算ができる。 ○複数の数量関係を、問題解決に活用できる。 ○既習事項の性質を用いて、等式を証明したり、値を求めたりすることができる。  <b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> ○日常の量に興味をもち、それを表現しようとする。 ○数式の変形に興味をもち、数式の演算法則との類似点を考察しようとする。 ○既習事項を法則から導き出そうとする。 ○計算をする際、1つ1つの計算で用いている性質を意識し、正しく適用できているか確かめようとする。	○	○	○	17
	定期考査			○	○		1
							合計
							70